

第55期(令和元年度)

財 務 諸 表

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

愛知県住宅供給公社

目 次

(総 括)

貸借対照表	1
損益計算書	2
剰余金計算書	2
キャッシュ・フロー計算書	3

(一 般 会 計)

貸借対照表	4
損益計算書	6
剰余金計算書	8
キャッシュ・フロー計算書	9

(県営住宅管理会計)

貸借対照表	11
損益計算書	12
剰余金計算書	13
キャッシュ・フロー計算書	14

(注記事項)

重要な会計方針	15
補 足 情 報	18

貸借対照表

(総 括)

令和 2年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	会 計 別		
		一般会計	県営住宅 管理会計	内部取引 の 消 去
流 動 資 産	4,514,955,846	3,021,909,455	1,628,689,231	△ 135,642,840
現 金 預 金	4,180,254,622	2,551,946,503	1,628,308,119	—
未 収 金	159,342,455	294,867,283	118,012	△ 135,642,840
分 譲 事 業 資 産	180,162,811	180,162,811	—	—
前 払 金	85,968	85,968	—	—
そ の 他 の 流 動 資 産	807,778	544,678	263,100	—
貸 倒 引 当 金	△ 5,697,788	△ 5,697,788	—	—
固 定 資 産	34,812,815,728	34,812,815,728	—	—
賃 貸 事 業 資 産	32,911,008,183	32,911,008,183	—	—
そ の 他 事 業 資 産	82,697,081	82,697,081	—	—
有 形 固 定 資 産	437,690,665	437,690,665	—	—
そ の 他 の 固 定 資 産	1,427,966,371	1,427,966,371	—	—
貸 倒 引 当 金	△ 46,546,572	△ 46,546,572	—	—
資 産 合 計	39,327,771,574	37,834,725,183	1,628,689,231	△ 135,642,840
流 動 負 債	6,485,461,663	5,031,704,680	1,589,399,823	△ 135,642,840
次 期 返 済 長 期 借 入 金	4,473,712,734	4,473,712,734	—	—
未 払 金	1,957,621,173	509,043,752	1,584,220,261	△ 135,642,840
前 受 金	18,032,028	18,032,028	—	—
預 り 金	10,742,666	5,563,104	5,179,562	—
引 当 金	20,758,597	20,758,597	—	—
そ の 他 の 流 動 負 債	4,594,465	4,594,465	—	—
固 定 負 債	30,306,295,373	30,306,295,373	—	—
長 期 借 入 金	25,129,354,069	25,129,354,069	—	—
預 り 保 証 金	678,104,903	678,104,903	—	—
繰 延 建 設 補 助 金	1,740,471,673	1,740,471,673	—	—
引 当 金	1,921,747,551	1,921,747,551	—	—
資 産 除 去 債 務	78,310,234	78,310,234	—	—
信 託 資 産 減 損 勘 定	643,850,711	643,850,711	—	—
そ の 他 の 固 定 負 債	114,456,232	114,456,232	—	—
負 債 合 計	36,791,757,036	35,338,000,053	1,589,399,823	△ 135,642,840
資 本 金	32,500,000	32,500,000	—	—
剰 余 金	2,503,514,538	2,464,225,130	39,289,408	—
資 本 剰 余 金	828,447,803	828,447,803	—	—
利 益 剰 余 金	1,675,066,735	1,635,777,327	39,289,408	—
資 本 合 計	2,536,014,538	2,496,725,130	39,289,408	—
負 債 及 び 資 本 合 計	39,327,771,574	37,834,725,183	1,628,689,231	△ 135,642,840

損 益 計 算 書
(総 括)

自 平成31年4月 1日
至 令和 2年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	会 計 別		
		一般会計	県営住宅 管理会計	内部取引 の 消 去
事 業 収 益 [a]	9,871,039,292	3,632,205,328	6,238,833,964	—
事 業 原 価 [b]	9,465,403,459	3,279,171,149	6,238,833,964	△ 52,601,654
一 般 管 理 費 [c]	99,802,376	99,802,376	—	—
事業利益(損失) [d=a-b-c]	305,833,457	253,231,803	—	52,601,654
そ の 他 経 常 収 益 [e]	52,842,886	105,439,592	4,948	△ 52,601,654
そ の 他 経 常 費 用 [f]	119,811,683	119,806,735	4,948	—
経常利益(損失) [g=d+e-f]	238,864,660	238,864,660	—	—
特 別 利 益 [h]	—	—	—	—
特 別 損 失 [i]	—	—	—	—
当期純利益(純損失) [j=g+h-i]	238,864,660	238,864,660	—	—

剰 余 金 計 算 書
(総 括)

自 平成31年4月 1日
至 令和 2年3月31日

(単位：円)

項 目	剰 余 金 の 内 容	金 額	会 計 別	
			一般会計	県営住宅 管理会計
剰 余 金	期 首 残 高	2,264,649,878	2,225,360,470	39,289,408
	当 期 増 加 高	238,864,660	238,864,660	—
	当 期 減 少 高	—	—	—
	期 末 残 高	2,503,514,538	2,464,225,130	39,289,408
資 本 剰 余 金	期 首 残 高	828,447,803	828,447,803	—
	当 期 増 加 高	—	—	—
	当 期 減 少 高	—	—	—
	期 末 残 高	828,447,803	828,447,803	—
利 益 剰 余 金 又 は 欠 損 金	期 首 残 高	1,436,202,075	1,396,912,667	39,289,408
	当 期 増 加 高	238,864,660	238,864,660	—
	当 期 減 少 高	—	—	—
	期 末 残 高	1,675,066,735	1,635,777,327	39,289,408

キャッシュ・フロー計算書
(総 括)

自 平成31年4月 1日
至 令和 2年3月31日

(単位：円)

項 目	金 額	会 計 別		
		一般会計	県営住宅 管理会計	内部取引 の消去
事業活動によるキャッシュ・フロー	996,820,431	955,902,434	40,917,997	—
分譲事業活動による収支	19,903,904	19,903,904	—	—
賃貸管理事業活動による収支	881,767,109	881,767,109	—	—
管理受託住宅管理事業による収支	10,856,325	△ 32,187,878	40,917,997	2,126,206
その他事業活動による収支	232,573,853	232,573,853	—	—
一般管理費に係る収支	△ 95,021,402	△ 95,021,402	—	—
その他経常損益に係る収支	△ 8,933,358	△ 6,807,152	—	△ 2,126,206
特別損益に係る収支	△ 44,326,000	△ 44,326,000	—	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 193,041,181	△ 193,041,181	—	—
事業資産形成活動による収支	△ 185,682,982	△ 185,682,982	—	—
賃貸住宅資産形成の収支	△ 185,682,982	△ 185,682,982	—	—
その他の資産形成活動による収支	△ 7,358,199	△ 7,358,199	—	—
その他の資産形成の収支	△ 7,358,199	△ 7,358,199	—	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 606,249,147	△ 606,249,147	—	—
事業活動に係る資金の 返済による支出	△ 606,738,747	△ 606,738,747	—	—
その他の財務活動に係る資金の 調達及び返済による収支	489,600	489,600	—	—
当期中の資金収支の合計	197,530,103	156,612,106	40,917,997	—
前期繰越金(現金及び現金同等物)	2,282,724,519	695,334,397	1,587,390,122	—
次期繰越金(現金及び現金同等物)	2,480,254,622	851,946,503	1,628,308,119	—

貸 借 対 照 表

(一般会計)

令和 2年3月31日現在

(単位：円)

科 目	前期決算額	当期決算額
流 動 資 産	1,903,819,256	3,021,909,455
現 金 預 金	1,395,334,397	2,551,946,503
預 金	1,395,334,397	1,551,946,503
次 期 満 期 長 期 定 期 預 金	—	1,000,000,000
未 収 金	325,601,120	294,867,283
分 譲 事 業 資 産	188,320,233	180,162,811
分 譲 資 産 建 設 工 事	188,320,233	180,162,811
前 払 金	86,505	85,968
そ の 他 の 流 動 資 産	1,060,360	544,678
貸 倒 引 当 金	△ 6,583,359	△ 5,697,788
固 定 資 産	36,260,987,980	34,812,815,728
賃 貸 事 業 資 産	33,367,414,911	32,911,008,183
賃 貸 住 宅 資 産	29,231,610,078	28,808,147,266
減 価 償 却 累 計 額	△ 16,874,029,151	△ 17,390,170,346
減 損 損 失 累 計 額	△ 3,148,029,879	△ 3,148,029,879
賃 貸 施 設 等 資 産	4,041,203,488	4,015,880,775
減 価 償 却 累 計 額	△ 1,220,311,107	△ 1,245,633,820
減 損 損 失 累 計 額	△ 408,553,634	△ 408,553,634
長 期 前 払 費 用	94,601,345	86,980,142
そ の 他 事 業 資 産	89,072,679	82,697,081
長 期 事 業 未 収 金	89,072,679	82,697,081
有 形 固 定 資 産	428,373,439	437,690,665
建 物 等 資 産	41,559,136	34,632,615
減 価 償 却 累 計 額	△ 269,533,011	△ 276,459,532
土 地 資 産	385,491,682	385,491,682
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	1,322,621	17,566,368
減 価 償 却 累 計 額	△ 20,679,642	△ 22,795,895
そ の 他 の 固 定 資 産	2,423,946,960	1,427,966,371
長 期 定 期 預 金	1,032,500,000	332,500,000
長 期 有 価 証 券	299,951,600	—
土 地 信 託 資 産	1,091,409,855	1,095,380,866
そ の 他 の 資 産	85,505	85,505
貸 倒 引 当 金	△ 47,820,009	△ 46,546,572
資 産 合 計	38,164,807,236	37,834,725,183

(単位：円)

科 目	前期決算額	当期決算額
流 動 負 債	10,535,816,205	5,031,704,680
次 期 返 済 長 期 借 入 金	9,956,458,426	4,473,712,734
未 払 金	536,502,058	509,043,752
前 受 金	13,294,836	18,032,028
預 り 金	5,438,594	5,563,104
引 当 金	19,532,774	20,758,597
賞 与 引 当 金	19,532,774	20,758,597
そ の 他 の 流 動 負 債	4,589,517	4,594,465
固 定 負 債	25,371,130,561	30,306,295,373
長 期 借 入 金	20,253,347,124	25,129,354,069
預 り 保 証 金	690,427,273	678,104,903
繰 延 建 設 補 助 金	1,802,967,566	1,740,471,673
引 当 金	1,807,822,763	1,921,747,551
退 職 給 付 引 当 金	890,533,873	873,583,242
計 画 修 繕 引 当 金	917,288,890	1,048,164,309
資 産 除 去 債 務	76,822,292	78,310,234
信 託 資 産 減 損 勘 定	643,850,711	643,850,711
そ の 他 の 固 定 負 債	95,892,832	114,456,232
未 成 原 価 仮 勘 定	95,892,832	95,606,632
リ ー ス 債 務	—	18,849,600
[負 債 合 計]	35,906,946,766	35,338,000,053
資 本 金	32,500,000	32,500,000
剰 余 金	2,225,360,470	2,464,225,130
資 本 剰 余 金	828,447,803	828,447,803
(非 償 却 資 産 取 得 補 助 金)	330,530,000	330,530,000
(資 産 価 額 の 適 正 化 に よ る 評 価 差 額 金)	497,917,803	497,917,803
利 益 剰 余 金	1,396,912,667	1,635,777,327
[資 本 合 計]	2,257,860,470	2,496,725,130
負 債 及 び 資 本 合 計	38,164,807,236	37,834,725,183

損 益 計 算 書

(一 般 会 計)

自 平成31年4月 1日
至 令和 2年3月31日

(単位：円)

科 目	前期決算額	当期決算額
事業収益 [a]	3,603,734,131	3,632,205,328
分譲事業収益	—	16,060,000
住宅宅地分譲事業収益	—	16,060,000
分譲宅地事業収益	—	16,060,000
賃貸管理事業収益	2,520,254,857	2,470,909,585
賃貸住宅管理事業収益	2,159,877,625	2,111,989,763
一般賃貸住宅管理事業収益	2,159,877,625	2,111,989,763
賃貸施設等管理事業収益	292,238,216	289,581,806
公社事務所管理事業収益	68,139,016	69,338,016
管理受託住宅管理事業収益	538,173,654	508,374,282
公共団体住宅管理事業収益	537,167,894	507,368,382
民間特優賃住宅等管理事業収益	1,005,760	1,005,900
その他事業収益	545,305,620	636,861,461
受託事業収益	539,652,290	634,239,737
長期割賦事業収益	661,210	607,159
土地信託事業収益	4,992,120	2,014,565
事業原価 [b]	3,125,166,880	3,279,171,149
分譲事業原価	2,961,524	11,118,793
住宅宅地分譲事業原価	2,961,524	11,118,793
分譲宅地事業原価	2,961,524	11,118,793
賃貸管理事業原価	2,276,808,627	2,330,117,219
賃貸住宅管理事業原価	2,104,038,850	2,147,331,115
一般賃貸住宅管理事業原価	2,104,038,850	2,147,331,115
賃貸施設等管理事業原価	120,932,430	133,776,370
公社事務所管理事業原価	51,837,347	49,009,734
管理受託住宅管理事業原価	495,308,896	452,801,955
公共団体住宅管理事業原価	494,169,503	451,684,696
民間特優賃住宅等管理事業原価	1,139,393	1,117,259
その他事業原価	350,087,833	485,133,182
受託事業原価	344,530,956	479,767,026
長期割賦事業原価	281,026	259,250
土地信託事業原価	5,275,851	5,106,906
一般管理費 [c]	101,406,077	99,802,376
事業利益 (損失) [d=a-b-c]	377,161,174	253,231,803

(単位：円)

科 目	前期決算額	当期決算額
そ の 他 経 常 収 益 [e]	130,997,356	105,439,592
受 取 利 息	4,849,471	5,320,046
補 助 金 等 収 入	44,649,553	36,499,254
県 営 住 宅 管 理 会 計 負 担 金 収 入	55,979,436	52,601,654
雑 収 入	25,518,896	11,018,638
そ の 他 経 常 費 用 [f]	141,353,408	119,806,735
支 払 利 息	46,808,379	38,265,012
県 営 住 宅 管 理 会 計 負 担 経 費	55,979,436	52,601,654
そ の 他 の 経 費	31,196,838	21,558,973
分 譲 事 業 資 産 等 評 価 損	50,000	—
雑 損 失	7,318,755	7,381,096
経 常 利 益 (損 失) [g=d+e-f]	366,805,122	238,864,660
特 別 利 益 [h]	18,398,364	—
固 定 資 産 売 却 益	18,398,364	—
特 別 損 失 [i]	603,010,626	—
減 損 損 失	594,897,213	—
災 害 そ の 他 の 臨 時 損 失	8,113,413	—
当 期 純 利 益 (純 損 失) [j=g+h-i]	△ 217,807,140	238,864,660

剰 余 金 計 算 書
(一 般 会 計)

自 平成31年4月 1日
至 令和 2年3月31日

(単位：円)

項 目		前年度	当年度
資本 剰余 金	期首残高	828,447,803	828,447,803
	当期増加高又は減少高	—	—
	期末残高	828,447,803	828,447,803
又利 は益 欠剰 損余 金	期首残高	1,614,719,807	1,396,912,667
	当期増加高又は減少高	△ 217,807,140	238,864,660
	当期純利益（又は純損失）	△ 217,807,140	238,864,660
	期末残高	1,396,912,667	1,635,777,327
合 計	期首残高	2,443,167,610	2,225,360,470
	当期増加高又は減少高	△ 217,807,140	238,864,660
	期末残高	2,225,360,470	2,464,225,130

キャッシュ・フロー計算書

(一般会計)

自 平成31年4月 1日
至 令和 2年3月31日

(単位：円)

区 分	前年度	当年度
事業活動によるキャッシュ・フロー	1,197,756,511	955,902,434
分譲事業活動による収支	17,357,112	19,903,904
住宅宅地分譲事業の収支	16,578,005	17,512,412
一般分譲住宅事業の収支	18,966,632	3,984,106
分譲住宅の譲渡による収入	18,966,632	3,984,106
分譲宅地事業の収支	△ 2,388,627	13,528,306
分譲宅地の譲渡による収入	100,000	15,960,000
分譲宅地の譲渡による支出	△ 2,488,627	△ 2,431,694
その他分譲事業の収支	779,107	2,391,492
その他分譲資産事業の収支	779,107	2,391,492
分譲資産の譲渡による収入	779,107	2,391,492
賃貸管理事業活動による収支	867,383,900	881,767,109
賃貸住宅管理事業の収支	645,095,540	662,948,093
一般賃貸住宅管理事業の収支	645,095,540	662,948,093
賃貸管理事業による収入	2,097,548,369	2,054,538,799
賃貸管理事業による支出	△ 1,452,452,829	△ 1,391,590,706
賃貸施設等管理事業の収支	188,158,290	177,380,709
賃貸施設等管理事業の収支	188,158,290	177,380,709
賃貸管理事業による収入	291,990,278	289,485,125
賃貸管理事業による支出	△ 103,831,988	△ 112,104,416
公社事務所管理事業の収支	34,130,070	41,438,307
公社事務所管理事業の収支	34,130,070	41,438,307
賃貸管理事業による収入	66,621,616	70,207,216
賃貸管理事業による支出	△ 32,491,546	△ 28,768,909
管理受託住宅管理事業活動による収支	85,276,389	△ 32,187,878
公共団体住宅管理事業の収支	85,488,862	△ 32,077,058
公共団体住宅管理事業による収入	518,469,918	486,856,291
公共団体住宅管理事業による支出	△ 432,981,056	△ 518,933,349
民間特優賃住宅等管理事業の収支	△ 212,473	△ 110,820
民間特優賃住宅等管理事業による収入	926,920	1,005,900
民間特優賃住宅等管理事業による支出	△ 1,139,393	△ 1,116,720
その他事業活動による収支	232,640,065	232,573,853
受託事業の収支	239,622,072	239,087,889
受託事業の収支	239,622,072	239,087,889
受託事業による収入	517,864,409	674,198,479
受託事業による支出	△ 278,242,337	△ 435,110,590
長期割賦事業の収支	92,858	549,316
長期割賦事業の収支	92,858	549,316
割賦事業による収入	373,884	808,566
割賦事業による支出	△ 281,026	△ 259,250

(単位：円)

区 分	前年度	当年度
土地信託事業の収支	△ 7,074,865	△ 7,063,352
土地信託事業の収支	△ 7,074,865	△ 7,063,352
信託事業による支出	△ 7,074,865	△ 7,063,352
一般管理費に係る収支	△ 93,998,963	△ 95,021,402
その他経常損益に係る収支	△ 14,371,879	△ 6,807,152
特別損益に係る収支	103,469,887	△ 44,326,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 942,284,300	△ 193,041,181
事業資産形成活動による収支	△ 13,079,349	△ 185,682,982
貸貸事業資産形成の収支	△ 13,079,349	△ 185,682,982
一般貸貸住宅資産取得の収支	△ 13,079,349	△ 185,682,982
貸貸住宅建設による支出	△ 13,079,349	△ 185,682,982
その他の投資活動による収支	△ 929,204,951	△ 7,358,199
その他の収支	△ 929,204,951	△ 7,358,199
その他の収支（貸貸管理）	△ 17,768,081	△ 12,386,777
その他の収支（その他）	△ 911,436,870	5,028,578
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 373,260,287	△ 606,249,147
事業活動に係る資金の返済による支出	△ 369,658,539	△ 606,738,747
貸貸管理事業に係る借入金の返済による支出	△ 334,658,539	△ 591,738,747
その他の事業に係る借入金の返済による支出	△ 35,000,000	△ 15,000,000
その他の財務活動に係る資金の調達及び返済による収支	△ 3,601,748	489,600
長期借入金の借入による収入	5,658,304,000	9,496,909,374
長期借入金の返済による支出	△ 5,658,304,000	△ 9,496,909,374
リース債務に係る支出	△ 3,601,748	489,600
当期中の資金収支合計	△ 117,788,076	156,612,106
前期繰越金（現金及び現金同等物）	813,122,473	695,334,397
次期繰越金（現金及び現金同等物）	695,334,397	851,946,503

貸 借 対 照 表
(県営住宅管理会計)

令和 2年3月31日現在

(単位：円)

科 目	前期決算額	当期決算額
流 動 資 産	1,587,971,797	1,628,689,231
現 金 預 金	1,587,390,122	1,628,308,119
未 収 金	367,619	118,012
そ の 他 の 流 動 資 産	214,056	263,100
資 産 合 計	1,587,971,797	1,628,689,231

(単位：円)

科 目	前期決算額	当期決算額
流 動 負 債	1,548,682,389	1,589,399,823
未 払 金	1,543,498,221	1,584,220,261
預 り 金	5,184,168	5,179,562
[負 債 合 計]	1,548,682,389	1,589,399,823
剰 余 金	39,289,408	39,289,408
利 益 剰 余 金	39,289,408	39,289,408
[資 本 合 計]	39,289,408	39,289,408
負 債 及 び 資 本 合 計	1,587,971,797	1,628,689,231

損 益 計 算 書

(県営住宅管理会計)

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

(単位：円)

科 目	前期決算額	当期決算額
事業収益 [a]	6,043,322,890	6,238,833,964
管理代行事業収益	5,988,531,176	6,181,628,914
普通県営住宅管理事業収入	5,988,531,176	6,181,628,914
受託管理事業収益	38,325,995	40,344,253
特別県営住宅管理事業収入	38,325,995	40,344,253
募集情報提供事業収益	6,059,792	6,419,742
受託料収入	6,059,792	6,419,742
共益費関連事業収益	10,405,927	10,441,055
受託料収入	10,405,927	10,441,055
事業原価 [b]	6,043,322,890	6,238,833,964
管理代行事業原価	5,988,531,176	6,181,628,914
普通県営管理事務費	1,195,411,245	1,217,469,908
普通県営維持修繕費	4,793,119,931	4,964,159,006
受託管理事業原価	38,325,995	40,344,253
特別県営管理事務費	12,505,252	13,577,821
特別県営維持修繕費	25,820,743	26,766,432
募集情報提供事業原価	6,059,792	6,419,742
管理事務費	6,059,792	6,419,742
共益費関連事業原価	10,405,927	10,441,055
管理事務費	10,405,927	10,441,055
事業利益 (損失) [c=a-b]	—	—
その他経常収益 [d]	4,642	4,948
受取利息	4,642	4,948
雑収入	—	—
その他経常費用 [e]	4,642	4,948
その他の経費	4,642	4,948
雑損失	—	—
経常利益 (損失) [f=c+d-e]	—	—
当期純利益 (純損失) [g=f]	—	—

剰 余 金 計 算 書
(県営住宅管理会計)

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

(単位：円)

項 目		前年度	当年度
又利 は益 欠剰 損余 金金	期首残高	39,289,408	39,289,408
	当期増加高又は減少高	-	-
	当期純利益 (又は純損失)	-	-
	期末残高	39,289,408	39,289,408
合 計	期首残高	39,289,408	39,289,408
	当期増加高又は減少高	-	-
	期末残高	39,289,408	39,289,408

キャッシュ・フロー計算書
(県営住宅管理会計)

自 平成31年4月 1日
至 令和 2年3月31日

(単位：円)

区 分	前年度	当年度
事業活動によるキャッシュ・フロー	209,775,153	40,917,997
県営住宅管理等受託事業活動による収支	209,775,153	40,917,997
管理代行事業による収入	5,988,243,093	6,181,902,760
管理代行事業による支出	△ 5,778,805,240	△ 6,137,936,356
特別受託管理事業による収入	38,325,995	40,343,225
特別受託管理事業による支出	△ 38,712,471	△ 43,245,042
募集情報提供事業による収入	6,101,808	6,396,531
募集情報提供事業による支出	△ 6,075,992	△ 6,819,390
共益費関連事業による収入	10,405,927	10,441,055
共益費関連事業による支出	△ 9,707,967	△ 10,164,786
当期中の資金収支合計	209,775,153	40,917,997
前期繰越金(現金及び現金同等物)	1,377,614,969	1,587,390,122
次期繰越金(現金及び現金同等物)	1,587,390,122	1,628,308,119

注 記 事 項

1 重要な会計方針

前 年 度 (自平成30年4月1日 至平成31年3月31日)	当 年 度 (自平成31年4月1日 至令和2年3月31日)
<p>1 有価証券の評価基準及び評価方法 満期保有目的の債券 償却原価法によっている。</p>	<p>1 有価証券の評価基準及び評価方法 同左</p>
<p>2 分譲事業資産の評価基準及び評価方法 個別法に基づく原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっている。</p>	<p>2 分譲事業資産の評価基準及び評価方法 同左</p>
<p>3 固定資産の減価償却の方法</p> <p>(1) 賃貸事業資産 建 物 ・ 償却方法 : 定額法 ・ 耐用年数 : 50年</p> <p>(2) 有形固定資産 建 物 ・ 償却方法 : 定額法 ・ 耐用年数 : 50年 車両運搬具及び工具器具備品 ・ 償却方法 : 定額法 ・ 耐用年数 : 5年</p>	<p>3 固定資産の減価償却の方法</p> <p>(1) 賃貸事業資産 同左</p> <p>(2) 有形固定資産 同左</p>
<p>4 引当金の計上基準</p> <p>(1) 貸倒引当金 賃貸管理事業未収金、長期事業未収金その他これに準ずる債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、また、貸倒懸念債権等の特定の債権については個別に回収可能性を検討して、回収不能見込額を計上している。</p> <p>(2) 賞与引当金 翌年以降の委託料により財源措置がなされていない従業員への賞与の支払に備えるため、従業員に対する賞与支給見込額のうち、従事する者の当期に帰属する額を計上している。</p> <p>(3) 退職給付引当金 職員の退職給付に備えるため、当期末の退職給付債務の見込額に基づき計上している。</p> <p>(4) 計画修繕引当金 賃貸住宅資産等の経年劣化等に対処するために将来の一定期間内に計画的に実施する修繕工事に要する費用の総額(計画総額)を基礎として計上する。 毎期、計画総額と計画修繕引当金の期末残高の差額を当該一定期間内に均等に配分した額を繰入れている。</p>	<p>4 引当金の計上基準</p> <p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 同左</p> <p>(3) 退職給付引当金 同左</p> <p>(4) 計画修繕引当金 同左</p>

<p style="text-align: center;">前 年 度</p> <p style="text-align: center;">(自平成30年4月1日 至平成31年3月31日)</p>	<p style="text-align: center;">当 年 度</p> <p style="text-align: center;">(自平成31年4月1日 至令和2年3月31日)</p>
<p>5 収益及び費用の計上基準</p> <p>(1) 分譲事業収益及び費用 収益は物件の引渡日をもって計上し、費用は発生の事実に基づいて計上している。</p> <p>(2) 賃貸管理事業及びその他事業の収益及び費用 収益は期間または契約等により定められた役務の給付をもって計上し、費用は発生の事実に基づいて計上している。</p> <p>(3) その他の収益及び費用 収益は実現主義に基づき、費用は発生主義に基づき計上している。</p>	<p>5 収益及び費用の計上基準</p> <p>(1) 分譲事業収益及び費用 同左</p> <p>(2) 賃貸管理事業及びその他事業の収益及び費用 同左</p> <p>(3) その他の収益及び費用 同左</p>
<p>6 建設期間中の支払利息等の原価算入方法</p> <p>分譲資産建設工事及び賃貸資産建設工事 分譲資産及び賃貸資産の建設工事に関連する借入金の利息及び特定の販売管理費用で、当該建設工事完了までのうち正常な期間内のものは、原価に算入している。</p> <p><当期算入額> 分譲資産建設工事 0 円</p>	<p>6 建設期間中の支払利息等の原価算入方法</p> <p>分譲資産建設工事及び賃貸資産建設工事 同左</p> <p><当期算入額> 分譲資産建設工事 0 円</p>
<p>7 リース取引の処理方法</p> <p>リース取引に係る会計処理については、「地方住宅供給公社会計基準」の改訂（平成20年3月14日）に基づき、ファイナンス・リース取引については、原則として通常の売買取引に係る方法に準じて会計処理を行っている。ただし、個々のリース資産に重要性が乏しいと認められる場合には、通常の賃貸借取引に係る方法に準じて会計処理を行っている。</p>	<p>7 リース取引の処理方法 同左</p>
<p>8 キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲</p> <p>資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引出し可能な預金及び取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっている。</p>	<p>8 キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲 同左</p>

前 年 度 (自平成30年4月1日 至平成31年3月31日)	当 年 度 (自平成31年4月1日 至令和2年3月31日)
<p>9 消費税等の会計処理方法 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税は個々の資産の取得原価に算入している。</p>	<p>9 消費税等の会計処理方法 同左</p>
<p>10 その他重要な事項 固定資産の減損に係る会計基準 固定資産の減損については、「地方住宅供給公社に係る減損会計処理基準」(平成17年4月1日施行)を適用している。 減損にあたっては、資産グループごとに当該資産グループの回収可能価額を算定し、帳簿価額が回収可能価額を上回った場合に、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上している。 なお、減損損失累計額については、償却資産は間接控除、非償却資産は直接控除している。</p>	<p>10 その他重要な事項 固定資産の減損に係る会計基準 同左</p>

2 補足情報

前 年 度 (自平成30年4月1日 至平成31年3月31日)	当 年 度 (自平成31年4月1日 至令和2年3月31日)																																																														
<p>I 貸借対照表に関する事項</p> <p>1 預金のペイオフについて 預金のペイオフに係る借入金相殺額及び預金保険等の限度超過額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">預 金 の 額</td> <td style="width: 30%;">4, 015, 224, 519 円</td> <td style="width: 40%;">(A)</td> </tr> <tr> <td>借入相殺の額</td> <td>1, 732, 500, 000 円</td> <td>(B)</td> </tr> <tr> <td>預金保険の額</td> <td>2, 282, 724, 519 円</td> <td>(C)</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">超 過 額</td> <td style="border-top: 1px solid black;">0 円</td> <td style="border-top: 1px solid black;">(A-B-C)</td> </tr> </table>	預 金 の 額	4, 015, 224, 519 円	(A)	借入相殺の額	1, 732, 500, 000 円	(B)	預金保険の額	2, 282, 724, 519 円	(C)	超 過 額	0 円	(A-B-C)	<p>I 貸借対照表に関する事項</p> <p>1 預金のペイオフについて 預金のペイオフに係る借入金相殺額及び預金保険等の限度超過額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">預 金 の 額</td> <td style="width: 30%;">4, 512, 754, 622 円</td> <td style="width: 40%;">(A)</td> </tr> <tr> <td>借入相殺の額</td> <td>2, 032, 500, 000 円</td> <td>(B)</td> </tr> <tr> <td>預金保険の額</td> <td>2, 480, 254, 622 円</td> <td>(C)</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">超 過 額</td> <td style="border-top: 1px solid black;">0 円</td> <td style="border-top: 1px solid black;">(A-B-C)</td> </tr> </table>	預 金 の 額	4, 512, 754, 622 円	(A)	借入相殺の額	2, 032, 500, 000 円	(B)	預金保険の額	2, 480, 254, 622 円	(C)	超 過 額	0 円	(A-B-C)																																						
預 金 の 額	4, 015, 224, 519 円	(A)																																																													
借入相殺の額	1, 732, 500, 000 円	(B)																																																													
預金保険の額	2, 282, 724, 519 円	(C)																																																													
超 過 額	0 円	(A-B-C)																																																													
預 金 の 額	4, 512, 754, 622 円	(A)																																																													
借入相殺の額	2, 032, 500, 000 円	(B)																																																													
預金保険の額	2, 480, 254, 622 円	(C)																																																													
超 過 額	0 円	(A-B-C)																																																													
<p>2 リース取引について</p> <p>(1) ファイナンス・リース取引 (借手側) 所有権移転外ファイナンス・リース取引 (借手側) その他の有形固定資産に係るリース取引</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主なリース資産 : OA機器 ・償却方法 : 定額法 ・リース期間 : 5年 <p>(2) オペレーティング・リース取引 (借手側)</p> <p>①主なリース資産 : 土地</p> <p>②未経過リース料の期末残高</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">1 年 以 内</td> <td style="width: 30%;">26, 191, 000 円</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>1 年 超</td> <td>498, 115, 000 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合 計</td> <td style="border-top: 1px solid black;">524, 306, 000 円</td> <td></td> </tr> </table>	1 年 以 内	26, 191, 000 円		1 年 超	498, 115, 000 円		合 計	524, 306, 000 円		<p>2 リース取引について</p> <p>(1) ファイナンス・リース取引 (借手側) 同左</p> <p>(2) オペレーティング・リース取引 (借手側)</p> <p>①主なリース資産 : 土地</p> <p>②未経過リース料の期末残高</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">1 年 以 内</td> <td style="width: 30%;">26, 191, 000 円</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>1 年 超</td> <td>471, 925, 000 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合 計</td> <td style="border-top: 1px solid black;">498, 116, 000 円</td> <td></td> </tr> </table>	1 年 以 内	26, 191, 000 円		1 年 超	471, 925, 000 円		合 計	498, 116, 000 円																																													
1 年 以 内	26, 191, 000 円																																																														
1 年 超	498, 115, 000 円																																																														
合 計	524, 306, 000 円																																																														
1 年 以 内	26, 191, 000 円																																																														
1 年 超	471, 925, 000 円																																																														
合 計	498, 116, 000 円																																																														
<p>3 貸貸事業資産等について 地方住宅供給公社に係る減損会計処理基準及び注解に基づき減損処理に係る会計処理を行った資産の状況は以下のとおりである。</p> <p>(1) 貸貸事業資産</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">資産の グループ数</th> <th colspan="3">減損処理の状況</th> </tr> <tr> <th>減損の兆候</th> <th>減損の認識</th> <th>減損の計上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①貸貸住宅資産</td> <td>39団地</td> <td>10団地</td> <td>1団地</td> <td>1団地</td> </tr> <tr> <td>②貸貸施設資産</td> <td>3箇所</td> <td>なし</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 投資不動産</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">資産の グループ数</th> <th colspan="3">減損処理の状況</th> </tr> <tr> <th>減損の兆候</th> <th>減損の認識</th> <th>減損の計上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土地信託資産</td> <td>1箇所</td> <td>1箇所</td> <td>なし</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	種別	資産の グループ数	減損処理の状況			減損の兆候	減損の認識	減損の計上	①貸貸住宅資産	39団地	10団地	1団地	1団地	②貸貸施設資産	3箇所	なし	—	—	種別	資産の グループ数	減損処理の状況			減損の兆候	減損の認識	減損の計上	土地信託資産	1箇所	1箇所	なし	—	<p>3 貸貸事業資産等について 地方住宅供給公社に係る減損会計処理基準及び注解に基づき減損処理に係る会計処理を行った資産の状況は以下のとおりである。</p> <p>(1) 貸貸事業資産</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">資産の グループ数</th> <th colspan="3">減損処理の状況</th> </tr> <tr> <th>減損の兆候</th> <th>減損の認識</th> <th>減損の計上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①貸貸住宅資産</td> <td>39団地</td> <td>12団地</td> <td>なし</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>②貸貸施設資産</td> <td>3箇所</td> <td>なし</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 投資不動産</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">資産の グループ数</th> <th colspan="3">減損処理の状況</th> </tr> <tr> <th>減損の兆候</th> <th>減損の認識</th> <th>減損の計上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土地信託資産</td> <td>1箇所</td> <td>1箇所</td> <td>なし</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	種別	資産の グループ数	減損処理の状況			減損の兆候	減損の認識	減損の計上	①貸貸住宅資産	39団地	12団地	なし	—	②貸貸施設資産	3箇所	なし	—	—	種別	資産の グループ数	減損処理の状況			減損の兆候	減損の認識	減損の計上	土地信託資産	1箇所	1箇所	なし	—
種別			資産の グループ数	減損処理の状況																																																											
	減損の兆候	減損の認識		減損の計上																																																											
①貸貸住宅資産	39団地	10団地	1団地	1団地																																																											
②貸貸施設資産	3箇所	なし	—	—																																																											
種別	資産の グループ数	減損処理の状況																																																													
		減損の兆候	減損の認識	減損の計上																																																											
土地信託資産	1箇所	1箇所	なし	—																																																											
種別	資産の グループ数	減損処理の状況																																																													
		減損の兆候	減損の認識	減損の計上																																																											
①貸貸住宅資産	39団地	12団地	なし	—																																																											
②貸貸施設資産	3箇所	なし	—	—																																																											
種別	資産の グループ数	減損処理の状況																																																													
		減損の兆候	減損の認識	減損の計上																																																											
土地信託資産	1箇所	1箇所	なし	—																																																											

前 年 度 (自平成30年4月1日 至平成31年3月31日)	当 年 度 (自平成31年4月1日 至令和2年3月31日)																																				
<p>4 減価償却累計額について</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">(1) 賃貸事業資産</td> <td style="text-align: right;">18,094,340,258 円</td> </tr> <tr> <td>(2) 有形固定資産</td> <td style="text-align: right;">290,212,653 円</td> </tr> </table>	(1) 賃貸事業資産	18,094,340,258 円	(2) 有形固定資産	290,212,653 円	<p>4 減価償却累計額について</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">(1) 賃貸事業資産</td> <td style="text-align: right;">18,635,804,166 円</td> </tr> <tr> <td>(2) 有形固定資産</td> <td style="text-align: right;">299,255,427 円</td> </tr> </table>	(1) 賃貸事業資産	18,635,804,166 円	(2) 有形固定資産	299,255,427 円																												
(1) 賃貸事業資産	18,094,340,258 円																																				
(2) 有形固定資産	290,212,653 円																																				
(1) 賃貸事業資産	18,635,804,166 円																																				
(2) 有形固定資産	299,255,427 円																																				
<p>5 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係について</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">現金預金勘定</td> <td style="text-align: right;">2,982,724,519 円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△ 700,000,000 円</td> </tr> <tr style="border-top: 1px solid black;"> <td>現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">2,282,724,519 円</td> </tr> </table>	現金預金勘定	2,982,724,519 円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 700,000,000 円	現金及び現金同等物	2,282,724,519 円	<p>5 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係について</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">現金預金勘定</td> <td style="text-align: right;">4,180,254,622 円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△ 1,700,000,000 円</td> </tr> <tr style="border-top: 1px solid black;"> <td>現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">2,480,254,622 円</td> </tr> </table>	現金預金勘定	4,180,254,622 円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 1,700,000,000 円	現金及び現金同等物	2,480,254,622 円																								
現金預金勘定	2,982,724,519 円																																				
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 700,000,000 円																																				
現金及び現金同等物	2,282,724,519 円																																				
現金預金勘定	4,180,254,622 円																																				
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 1,700,000,000 円																																				
現金及び現金同等物	2,480,254,622 円																																				
<p>6 資産除去債務について</p> <p>地方住宅供給公社会計基準「資産除去債務に関する実務指針」（平成22年3月17日制定）を適用している。</p> <p>(1) 民間地主から土地賃貸借契約により土地を借地し、施設併存賃貸住宅を建設して賃貸事業を行っている2住宅について、契約上、契約期間満了時に必要があると認められた時は原状回復義務が課せられているため、「資産除去債務に関する実務指針」に基づき、以下の会計処理を行っている。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・ 支出までの見込期間</td> <td style="width: 20%;">残存耐用年数</td> <td style="width: 50%;">9年・10年</td> </tr> <tr> <td>・ 将来キャッシュ・フロー</td> <td></td> <td style="text-align: right;">79,700,244 円</td> </tr> <tr> <td>・ 割引率</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.96%・2.03%</td> </tr> <tr> <td>・ 本年度期首残高</td> <td></td> <td style="text-align: right;">64,744,323 円</td> </tr> <tr> <td>・ 時の経過による調整額</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,291,749 円</td> </tr> <tr> <td>・ 資産除去債務期末残高</td> <td></td> <td style="text-align: right;">66,036,072 円</td> </tr> </table>	・ 支出までの見込期間	残存耐用年数	9年・10年	・ 将来キャッシュ・フロー		79,700,244 円	・ 割引率		1.96%・2.03%	・ 本年度期首残高		64,744,323 円	・ 時の経過による調整額		1,291,749 円	・ 資産除去債務期末残高		66,036,072 円	<p>6 資産除去債務について</p> <p>地方住宅供給公社会計基準「資産除去債務に関する実務指針」（平成22年3月17日制定）を適用している。</p> <p>(1) 民間地主から土地賃貸借契約により土地を借地し、施設併存賃貸住宅を建設して賃貸事業を行っている2住宅について、契約上、契約期間満了時に必要があると認められた時は原状回復義務が課せられているため、「資産除去債務に関する実務指針」に基づき、以下の会計処理を行っている。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・ 支出までの見込期間</td> <td style="width: 20%;">残存耐用年数</td> <td style="width: 50%;">8年・9年</td> </tr> <tr> <td>・ 将来キャッシュ・フロー</td> <td></td> <td style="text-align: right;">79,700,244 円</td> </tr> <tr> <td>・ 割引率</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.96%・2.03%</td> </tr> <tr> <td>・ 本年度期首残高</td> <td></td> <td style="text-align: right;">66,036,072 円</td> </tr> <tr> <td>・ 時の経過による調整額</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,317,520 円</td> </tr> <tr> <td>・ 資産除去債務期末残高</td> <td></td> <td style="text-align: right;">67,353,592 円</td> </tr> </table>	・ 支出までの見込期間	残存耐用年数	8年・9年	・ 将来キャッシュ・フロー		79,700,244 円	・ 割引率		1.96%・2.03%	・ 本年度期首残高		66,036,072 円	・ 時の経過による調整額		1,317,520 円	・ 資産除去債務期末残高		67,353,592 円
・ 支出までの見込期間	残存耐用年数	9年・10年																																			
・ 将来キャッシュ・フロー		79,700,244 円																																			
・ 割引率		1.96%・2.03%																																			
・ 本年度期首残高		64,744,323 円																																			
・ 時の経過による調整額		1,291,749 円																																			
・ 資産除去債務期末残高		66,036,072 円																																			
・ 支出までの見込期間	残存耐用年数	8年・9年																																			
・ 将来キャッシュ・フロー		79,700,244 円																																			
・ 割引率		1.96%・2.03%																																			
・ 本年度期首残高		66,036,072 円																																			
・ 時の経過による調整額		1,317,520 円																																			
・ 資産除去債務期末残高		67,353,592 円																																			

前 年 度 (自平成30年4月1日 至平成31年3月31日)	当 年 度 (自平成31年4月1日 至令和2年3月31日)
<p>(2) 建物の解体時等における有害物質除去義務のために掛かる費用について、「資産除去債務に関する実務指針」に基づき、以下の会計処理を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 支出までの見込期間 残存耐用年数 6年 ・ 将来キャッシュ・フロー 11,850,000 円 ・ 割引率 1.58% ・ 本年度期首残高 10,618,448 円 ・ 時の経過による調整額 167,772 円 ・ 資産除去債務期末残高 10,786,220 円 	<p>(2) 建物の解体時等における有害物質除去義務のために掛かる費用について、「資産除去債務に関する実務指針」に基づき、以下の会計処理を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 支出までの見込期間 残存耐用年数 5年 ・ 将来キャッシュ・フロー 11,850,000 円 ・ 割引率 1.58% ・ 本年度期首残高 10,786,220 円 ・ 時の経過による調整額 170,422 円 ・ 資産除去債務期末残高 10,956,642 円
II 損益計算書に関する事項	II 損益計算書に関する事項
<p>1 特別損益の主要なものについて 減損損失の内訳 地方住宅供給公社会計に係る減損会計処理基準に基づき減損損失額を計上している。 収益性が継続的に低下した資産グループについて、回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 賃貸住宅資産に係る減損損失 594,897,213 円 ・ 土地信託資産に係る減損損失 0 円 	<p>1 特別損益の主要なものについて 減損損失の内訳 該当なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 賃貸住宅資産に係る減損損失 0 円 ・ 土地信託資産に係る減損損失 0 円
<p>2 分譲事業資産の評価損</p> <p>地方住宅供給公社会計基準の改定（平成20年4月1日施行）により、期末における正味売却価額が取得原価よりも下落している場合には、正味売却価額をもって貸借対照表価額としている。</p> <p>【当期の簿価切下額】 その他経常費用／分譲事業等資産評価損</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 分譲宅地資産下落額 50,000 円 	<p>2 分譲事業資産の評価損</p> <p>同左</p> <p>【当期の簿価切下額】 その他経常費用／分譲事業等資産評価損</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 分譲宅地資産下落額 0 円

前 年 度 (自平成30年4月1日 至平成31年3月31日)	当 年 度 (自平成31年4月1日 至令和2年3月31日)
Ⅲ その他の補足情報	Ⅲ その他の補足情報
<p>1 資産価額適正化評価差額について 「地方住宅供給公社会計に係る資産価額の適正化実施基準」(平成16年11月1日)に基づき、賃貸事業資産等の資産価額の適正化を実施した。</p> <p>適正化による評価差額は、資本の部の資本剰余金に計上した。</p> <p>適正化の実施時期 平成17年3月31日 適正化による評価差額 497,917,803円</p>	<p>1 資産価額適正化評価差額について</p> <p>同左</p>